

## 日本教育学会 近畿地区 研究集会

### 「大学入試のあり方を問う——国際比較を通して」

日 時：2018年5月12日（土）13時半～16時半（受付13時）

場 所：京都大学 本部構内 総合研究2号館1階 教育学部 第一講義室

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r\\_y/](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r_y/)

（上記地図34番の建物、北側1階。建物には、北側入り口からお入りください。）

アクセス：最寄りのバス停「百万遍」

地下鉄今出川駅・京阪出町柳駅より市バス201番

阪急河原町駅より市バス201番

京都駅より市バス17番・206番 など。

※詳細は、次のウェブサイトをご確認ください。

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/>

講演者：次橋 秀樹氏（京都大学大学院教育学研究科・博士後期課程・大学院生）

「日本における入試改革動向と国際バカロレアの可能性」

細尾 萌子氏（立命館大学・准教授）

「フランスの高校改革と大学入試改革—高校の内申点重視の功罪—」

南部 広孝氏（京都大学大学院教育学研究科・教授）

「東アジア諸国における大学入試改革の動向」

趣 旨：日本においては、少子化が本格化し、大学全入時代に突入する中で、現在、急ピッチで大学入試の改革が進められている。その中では、2021年からの大学入学共通テストの導入、各大学におけるAO入試・推薦入試の拡大などを通して、多面的・多角的な評価の実現が目指されている。この研究集会では、日本の改革動向を整理するとともに、東アジア諸国やフランスにおける大学入試改革、ならびに国際バカロレアのシステムや内容を検討し、大学入試のあり方を考えたい。

司 会：田中耕治（佛教大学）、石井英真（京都大学）

挨拶：田中耕治（日本教育学会近畿地区理事／佛教大学教授／京都大学名誉教授）

主 催：日本教育学会近畿地区

（担当：日本教育学会近畿地区理事・田中耕治〔佛教大学〕／同・西岡加名恵〔京都大学〕）

後 援：京都大学大学院教育学研究科教育実践コラボレーション・センターE.FORUM

照 会 先：西岡加名恵（[nishioka.kanae.2v@kyoto-u.ac.jp](mailto:nishioka.kanae.2v@kyoto-u.ac.jp)）

備 考：どなたでも自由に参加できます（事前申し込み不要／参加費無料）。